

健保だより No.211

— 2025.8 —



主要目次

- 令和6年度事業報告・決算承認…………… 2
- 熱中症を防ぎましょう…………… 3
- ボウリング大会を開催…………… 3
- 特定健診を受けましょう…………… 4

広島東友健康保険組合

URL <https://www.hiroshimatoyu-kenpo.or.jp>



HPはこちら

令和6年度 事業報告 決算承認

去る、7月30日に開催された第154回組合会において、令和6年度の事業報告と収支決算および決算残金処分案など審議の上、いずれも原案どおり承認されました。

令和6年度の当組合の決算状況について、数値でみますと保険料収入の基礎となる被保険者数は対前年度403人(2.28%)増加して、1万8043人、平均標準報酬月額額は7319円(2.15%)増加して34万7101円、被保険者1人あたりの年間賞与額は3万6736円(3.11%)増加して121万8878円となりました。保険料収入としては、前年度より7億7697万8千円の増収となりました。

一方、支出面では、医療費を中心とする保険給付費が、対前年度1億807万2千円(2.2%)減の47億297万8千円となりました。

納付金については、後期高齢者支援金が対前年度1億262万6千円(6.1%)増加しましたが、前期高齢者納付金が対前年度1億6639万4千円(9.1%)、退職者給付拠出金が1万6千円(61.5%)といずれも減少しました。納付金全体では、4378万6千円(1.1%)減の37億9233万8千円となり、保険料収入の42%を占めています。

全体の収支状況は、収入総額101億8822万5千円に対し、支出総額は8億7952万3千円で、差し引き13億870万2千円の決算残金を生じました。

これを経常収支でみますと、3億6086万3千円の黒字決算となりました。

介護勘定については、収入総額10億4049万9千円に対し、支出総額9億4453万9千円で差し引き9596万円の決算残金となりました。

(※平均標準報酬月額及び年間賞与額は、保険料免除者を除いたものです)

※金額は全て、千円未満四捨五入)

令和6年度 収入支出決算概要

(一般勘定分)

| 収 入 | | | 支 出 | | |
|-----------|-------------|-------------------|-----------|-------------|-------------------|
| 科 目 | 決算額 (千円) | 被保険者 一人当たり額(円) | 科 目 | 決算額 (千円) | 被保険者 一人当たり額(円) |
| 保 険 料 | 9,091,886 | 503,901 | 事 務 費 | 86,084 | 4,771 |
| 国庫負担金収入 | 3,446 | 191 | 法 定 給 付 費 | 4,701,398 | 260,566 |
| 調整保険料収入 | 116,331 | 6,447 | 付 加 給 付 費 | 1,580 | 88 |
| 繰 越 金 | 679,190 | 37,643 | 前期高齢者納付金 | 1,654,845 | 91,717 |
| 出産育児交付金 | 3,877 | 215 | 後期高齢者支援金 | 2,137,482 | 118,466 |
| 国庫補助金収入 | 148,449 | 8,228 | 退職者給付拠出金 | 10 | 1 |
| 財政調整事業交付金 | 122,941 | 6,814 | 保 健 事 業 費 | 172,120 | 9,539 |
| 雑 収 入 | 22,105 | 1,225 | 財政調整事業拠出金 | 115,942 | 6,426 |
| | | | 積 立 金 | 2,696 | 149 |
| | | | そ の 他 | 7,366 | 408 |
| 合 計 | 10,188,225 | 564,664 | 合 計 | 8,879,523 | 492,131 |

(介護勘定分)

| 収 入 | | | 支 出 | | |
|---------|-------------|-------------------|-----------|-------------|-------------------|
| 科 目 | 決算額 (千円) | 被保険者 一人当たり額(円) | 科 目 | 決算額 (千円) | 被保険者 一人当たり額(円) |
| 介護保険料収入 | 987,464 | 105,296 | 介 護 納 付 金 | 944,388 | 100,702 |
| 繰 越 金 | 53,032 | 5,655 | 介護保険料還付金 | 151 | 16 |
| 利 子 収 入 | 3 | | | | |
| 合 計 | 1,040,499 | 110,951 | 合 計 | 944,539 | 100,719 |

☀️ 熱中症を防ぎましょう

暑さが厳しいこの季節、対策をとって熱中症を予防しましょう。

暑い時間帯の外出は避ける

日中の11時～15時は暑い時間帯です。外出する場合は、日傘や帽子を使い、日よけをしましょう。



冷却グッズの活用

外出するときは、ハンディファンや瞬間冷却パック、ネックリング等、持ち運びできるグッズを使用して、体を冷やしましょう。



水分・塩分を補給する



のどが渇いていなくても、活動を始める前からこまめに水分をとりましょう。大量の汗をかいたら、スポーツドリンクや梅干し、塩飴などで塩分も補給しましょう。

3食しっかり食べる



1日3食、栄養バランスよく食事をとりましょう。特にたんぱく質をしっかり取ると、熱中症に強いからだになります。スイカやメロン等の水分が多く含まれている果物もおすすめです。

- 【第1区】
令和7年6月6日（金）
賀茂ホール（東広島市）
Aクラス 17名
Bクラス 32名
女子 7名
- 【第2区】
令和7年6月20日（金）
広電ボウル（広島市）
Aクラス 33名
Bクラス 37名
女子 7名

被保険者の体力づくりを目的として実施しているボウリング大会が今年も開催されました。
競技方法として、Aクラス（30才以下の男性）、Bクラス（31才以上の男性）、女子の3クラスに分け、それぞれのクラスで2ゲームの得点トータルにより順位を決定しました。
大会は、次のとおり4日間に分けて開催され、218名のご参加をいただきました。



多数のご参加をいただき、ありがとうございます。



- 【第3区】
令和7年6月27日（金）
広電ボウル（広島市）
Aクラス 19名
Bクラス 17名
女子 12名
- 【第4区】
令和7年6月13日（金）
防府ゴールデンボール（防府市）
Aクラス 3名
Bクラス 25名
女子 9名

被扶養者・任意継続被保険者のみなさまへ

「特定健診」を受けましょう

費用は無料（当健保負担）で受けられます

当健保組合では、40歳～74歳の被扶養者（ご家族）と任意継続被保険者のみなさまを対象とした特定健診を実施しており、対象者には、6月上旬に「特定健康診査受診券」をお送りしています。

この健診は、内臓脂肪の蓄積によって生じる生活習慣病を予防し、心筋梗塞や脳梗塞などを未然に防ぐのが目的で、腹囲、BMI（肥満度）、血圧、血糖、血中脂肪、肝機能などの簡単な検査です。

特定健診受診の流れ

①『実施機関リスト』から受診したい医療機関を選ぶ

令和7年6月にお手元にお届けした「特定健診実施機関リスト」以外にも多くの医療機関で受診できますので、当健保組合にお問い合わせください。



②自分で医療機関へ予約を入れる



③特定健診を受ける（令和8年2月28日までに受診）

※受診の際、健康保険の資格確認できるものと受診券をお忘れなく



なお、健診の結果、生活習慣等の見直しが必要な方に対して、「特定保健指導」のご案内をお送りします。特定保健指導は、全額健保組合が費用負担します。この機会を利用して、**ご自分の健康を見つめ直しましょう。**